

平成23年度 福島県ソフトバレーボール全国大会予選会 開催要項

下記の全国大会に福島県代表としての推薦チームを決定するため、この要項により予選会を実施する。

全国健康福祉祭くまもと大会 (ねんりんピック2011熊本)	熊本県三代市(10月15日~17日) [出場枠: 1チーム]
----------------------------------	-----------------------------------

全国レディース&メンズ交流大会	北海道札幌市(9月9日~11日) [出場枠: レディース&メンズ 各1チーム]
-----------------	--

- 主催 福島県ソフトバレーボール連盟
- 主管 県北ソフトバレーボール連盟
- 後援 福島県 福島市教育委員会 (財)福島県体育協会 福島民報社 福島民友新聞社
スポーツニッポン福島支局 (各後援団体へ申請中)
- オフィシャルボール (株)モルテン (株)ミカサ
- 期日 平成23年 6月 5日(日)
- 会場 福島市 西部体育館(旧東北電力体育館)
960-8057 福島市笹木野弘川添20-1 TEL 024-591-3506
- 日程 受付 8:30 代表者会議 9:00
開会式 9:15 競技開始 9:45
- 競技方法 予選種目毎に「予選リーグ・リンク戦」後「決勝トーナメント戦」を行う。
なお、参加チーム数により競技方法の変更を行なう場合がある。

9 参加資格

(1) 共通事項

平成23年度(財)日本バレーボール協会及び福島県ソフトバレーボール連盟に登録されたチーム及びその構成員であること。

本大会で全国大会出場資格を得た場合、その大会へ出場を辞退することのないチームであること。違反チーム及び構成員は1年間の出場停止処分とする

相互審判のため審判のできる者(リーダー資格)がチーム構成員に含まれていること。

審判の際リーダーのワッペンを着用することが望ましい

この大会は、全国大会予選のため、各全国大会種目の選手構成要件を満たすこと。

また、不測の事態が生じた場合でも棄権を回避できる様、種目別選手構成の項に明記した交代選手を含む構成で参加すること。

大会当日、選手構成条件に満たないチームは参加申し込み後の棄権とみなし同様の処罰を与える

(2) 各全国大会種目別選手構成

全国健康福祉祭くまもと大会(ねんりんピック2011熊本)

- ・年齢は、60歳以上(昭和27年4月1日以前に生まれた人)とする。
- ・チーム構成は監督1名、競技者男女各3名以上の6~8名、計9名以内とする。

全国レディース&メンズ交流大会

- ・コート内には常に39歳以下1名と40歳以上3名の4名で競技
(年齢は全国大会要項に基づく平成24年4月1日現在とする)
- ・チーム構成は、監督1名、競技者8名の計9名以内で構成(競技者は39歳以下2名、40歳以上4名、計6名以上で参加すること)

福島市で開催されるシルバーフェスティバルふくしま大会の参加6チームの推薦については、諸事情に配慮しながら決定する。

全国シルバーフェスティバル

- ・コート内には常に50歳以上、60歳以上の男女各1名で競技
(年齢は全国大会要項に基づく平成24年4月1日現在とする)
- ・1チーム監督1名、競技者8名の計9名以内で構成(競技者は50歳以上、60歳以上の男女各2名、計8名で参加すること) 60歳以上の人が50歳以上の年齢区分に登録することができる、但し競技中に変更は出来ない

10 表彰 全国大会予選会のため順位表彰は行わない。

11 参加料及び登録料

(1) 参加料 1チーム 3,000円

(内1,000円は、平成23年度全国シルバーフェスティバル福島県開催のための協力金)

大会当日の受付時に納入すること。ただし、申込後に棄権した場合は参加料の徴収は行いません。

(2) 登録料

日本バレーボール協会 個人登録料 一人1,000円

福島県ソフトバレーボール連盟 個人登録料一人500円・チーム登録料 1チーム 1,000円

所定の登録は大会参加申込み締切日までに完了していること

12 参加申込み 別紙参加申込書に必要事項を記入のうえ **5月26日(木)まで**

問い合わせ先 県ソフトバレーボール連盟会長 庄司勝利 宛に直接申込むこと。

〒960-0602 伊達市保原町字久保 63-2

TEL & FAX 024-575-5127

13 その他

- (1) 参加チーム数により、競技方法の変更を行なう場合がある。
- (2) 監督は選手を兼ねることはできるが複数チームの監督及び選手を兼ねることはできない。
- (3) 相互審判で運営するため、リーダーのワッペン、ホイッスル(長・短)を準備すること。
- (4) 大会時の傷害について、応急手当は主催者側が行なうが、それ以後の責任は負わない。従って、参加者はスポーツ傷害保険に加入のうえ大会に参加することが望ましい。
- (5) 参加申し込み後に棄権したチームは理由書を提出すること。理由書の内容によりチーム及び構成員へ以下の処分を決定する。

文書による警告 次期大会への出場停止 1年間大会への出場停止